

## 当事者参画のプロセスを経て整備した施設・設備の成果と課題について

第22回バリアフリー推進勉強会in関西

2026年3月6日  
社会福祉法人ぽぽんがぽん  
理事 六條友聡

## 交通アクセス(地下鉄、バス、旅客船など)に関する検討過程、実装およびその成果

- 施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン  
当事者参画で改訂できたことが大きかった
- 基本的な考え方 (部分抜粋)  
誰一人取り残さないアクセシブルでインクルーシブ社会に向けて  
障害当事者等の参画による評価と意見反映～  
ユニバーサルデザインワークショップの積極的奨励～

## 交通アクセス(地下鉄、バス、旅客船など)に関する検討過程、実装およびその成果

- 施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン改訂版を踏まえて「**交通アクセスに関するユニバーサルデザインガイドライン**」の完成した。
- ハードでは、エレベーター、エスカレーター、オールジェンダートイレ、案内表示、点字、カームダウン・クールダウンの議論した

## 交通アクセス(地下鉄、バス、旅客船など)に関する検討過程、実装およびその成果



地下鉄・井天町駅  
連絡通路



地下鉄・夢洲駅  
24人乗り・片袖エレベーター

## 交通アクセス(地下鉄、バス、旅客船など)に関する検討過程、実装およびその成果

- ソフト面では、  
大阪・関西万博に係る交通事業者のバリアフリーソフト対策検討会でバリアフリーサポートBOOKの作成の議論事務局を担っていた。  
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団  
公益財団法人 関西交通経済研究センター



## 交通アクセス(地下鉄、バス、旅客船など)に関する検討過程、実装およびその成果

- 大阪・関西万博では、  
駅→乗換→会場→パビリオンと「線」で検討  
多様な障害当事者の参画  
最後の最後まで諦めずに取り組む事が結果とつながった。

万博において、検討段階から開幕・閉幕までの間、当事者参画のプロセスでできたことと、できなかったこと

## 夢洲駅



改札口横にインターホン

改札口横にインターホン

## 夢洲駅



## シャトルバス（西口のシャトルバス）



## 船の利用について



万博において、検討段階から開幕・閉幕までの間、当事者参画のプロセスでできたことと、できなかったこと

- ユニバーサルデザインで重要なのは、最初から最後まですべてのプロセスへの当事者参画と評価
- プロセスとは、ガイドラインの作成、基本設計から施工・内装、モックアップ、施行後の検証、スタッフ研修、開催中の課題解決
- 法律・ガイドラインが整備される中、「基準さえ満たしておけばいい」といった風潮  
「具体的な仕組みを伴う当事者参画」  
～今後も、「量」と「質」も大事。